



社会福祉法人 恩賜財団 済生会支部 埼玉県済生会栗橋病院



OUR HOSPITAL

1 月号

# くりはし

2022年 No.90



1989年（平成元年）埼玉県済生会栗橋病院 開院当初の外観

## Topics

済生会栗橋病院移転のお知らせ  
2021年度 防災・防火避難訓練を実施しました

## Information News

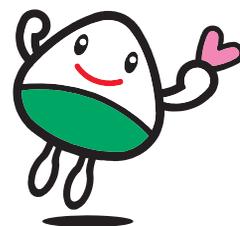
祝日の診療体制について

院長だより

ご来院の皆様へのお知らせ

地域連携医療施設紹介 / とねっとからのお知らせ

Information News / さいくりHP物語



当院キャラクター  
こころん

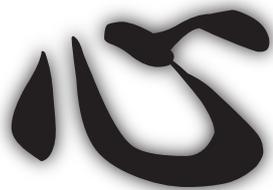
院是



先端医療の進歩が一段と加速するであろう21世紀において  
医療に従事するものにとって失うことの許されない最も大切なものと考えます。



院 是



院是である“心”は、  
先端医療の進歩が一段と加速されるであろう21世紀において、  
医療に従事する者にとって、失うことの許されない最も大切なものと考えます。

理 念 医療現場で働く喜びを自覚し、医療を通して社会と地域に貢献します。

## 基本(品質)方針

1. 病院を訪れる患者さんや、その家族の心の痛みを見逃さない、心温まる医療を提供します。
2. 常に最新の医療知識と技術の修得に努め、有機的な多職種連携によるチーム医療を追求します。
3. 住み慣れた地域で、いつまでも患者さんが自分らしく暮らせるよう、安全で安心な医療を継続的に提供します。
4. この地域で継続的な質の高い医療を実践できる事業体となるため、絶えず経営改善に努めます。
5. 患者さんを大切にするように、職員も大切にします。

## 患者さんの権利

1. 人格を尊重される権利
2. 適切な医療を平等にうける権利
3. 医療上の情報を知る権利
4. 医療上の行為を選択できる権利
5. プライバシーを保護される権利

## 医療費の支払いにお困りの方はご相談ください。（無料低額診療事業）

済生会栗橋病院では、医療費にお困りの方に対し、自己負担額の減額・免除を行っています。世帯の収入額や家庭状況等を勘案し、ご相談のうえ決定します。詳しくは、福祉相談課までお問い合わせ下さい。

## なでしこプランについて

済生会では、現代社会のさまざまな問題や課題に対応すべく「生活困窮者支援事業（なでしこプラン）」を展開しています。当院では、以下の3事業を積極的に行っています。

### 【なでしこ健診事業】

主にDARC（薬物依存症リハビリテーションセンター）の入所者を対象に、無料の健康診断や健康相談を実施しています。

### 【出張市民講座】

地域住民からの要望により、無料でスタッフを派遣し健康や医療についての講演を実施しています。

### 【医療アクセス支援事業】

包括支援センター、市、社協等と連携を行い、医療受診ができない方や、うまく継続できない方を対象に、無料で家庭訪問を実施しています。

## 地域生活定着支援センターとの協力について

済生会栗橋病院では、矯正施設の出所予定者で高齢や障害のため医療支援が必要な方々に対して、出所後すぐに医療が受けられるように、保護観察所等との連携により、必要に応じた医療行為の提供を積極的に行っています。

## 問い合わせ

済生会栗橋病院 福祉相談課 TEL 0480-55-1000（直通）

受付時間 月～金曜日 9：30～16：30（休診日を除く）



新年あけましておめでとうございます

コロナ禍で新年を迎えるのも3度目となってしまいました。

最大の感染者数を記録した第5波が9月上旬より急速に収束し、12月上旬現在極めて低い感染者数にとどまっています。この急速な収束の原因はいまだ明らかではありませんが、第5波ではほとんど全てが、感染力が野生株に比較して2.5倍高いデルタ株であること、多くの方がファイザー製やモデルナ製ワクチン接種を終えていることなどが影響しているのかもしれませんが。今や新種の変異株であるオミクロン株が重要視されていますが、感染力がデルタ株以上に強いこと、受容体結合部位に15箇所以上の変異が存在することなどしか判明していません。しかし、オミクロン株に関しても3回目のワクチン接種によるブースター効果が有効であること、年明けにも本邦で使用可能になる経口薬のモルヌピラビルが有効であること、抗体療法で新たに登場するソトロビマブが変異による影響を受けにくいことなどは現時点においても確実なことではないかと期待しています。万が一感染があっても重症化を確実に予防できれば、怖いウイルスではなくなるでしょう。今年中に、せめてそのような現実になって欲しいと思います。

当院の移転はいよいよ半年を切るまでになって来ました。6月1日の加須病院の開院に向けて準備を進めていますが、電子カルテを含めた情報システムや医療機器の調達もほぼめどがついてきました。引っ越し前後の医療体制や新病院での病棟編成も決まり、さらに具体的な取り組みに移る段階にきています。新病院では、救命救急センターを立ち上げ三次救急を担う準備をしています。また心臓血管外科の常勤医が勤務しハイブリッド手術室での手術やカテーテル治療が行われていくものと期待しています。ロボット手術も開始されますが、泌尿器科領域だけでなく、消化器外科、呼吸器外科でもダビンチを使用した手術が増えていくことでしょう。新病院は加須駅の南側に位置しますが、現在地よりも鴻巣市など県央地域の患者さんにも医療を提供できる可能性があります。いずれにしても、地域の皆さんに高度で安全な医療を提供していかなければなりません。利根保健医療圏は、患者さんの受療動向からすると流出地域です。地元で医療が完結できず、他圏域に頼っている部分が多いのが実情です。患者さんが住み慣れた地域で相応しい医療が完結するように、そのような病院にすべく努力する所存です。

2018年5月にこれからの10年、20年後を見据えて新病院の基本構想、計画を立ててきたつもりですが、DX（デジタルトランスフォーメーション）の分野の進歩の速さには圧倒されます。医療においてもデジタル化やインターネットテクノロジーの影響は一層強まることは必至でしょうから、その上でさらに新しい構想、準備が必要になってくると思います。遠隔診療やAIも、情報伝達速度が5Gやさらにその上のスピードになることによって加速度的に進化していくことでしょう。現在開発が進められている量子コンピューターが実用化されれば、どのような革命的なことが医療現場で可能になるのか想像さえつきません。2~3年というのは大きな変化が生じるのに十分な時間の長さです。このような外部環境の変化にも感性を研ぎ澄まし、これを私たちの目指す医療へと還元していくことこそが、新病院の課題でもあり限らない可能性でもあります。

今年の干支は壬寅（みずのえとら）ですが、これは「陽気を孕み春の胎動を助く」という意味で、厳しい冬を乗り越えて陽春の中、春の芽吹きが新たな1年の始まりを告げるという意味でしょう。私たちも今年は飛躍と挑戦の年となります。皆様のご支援を心よりお願いするとともに、この1年間のご多幸を心よりお祈り申し上げます。

 院長 長原 光



# 埼玉県済生会栗橋病院 移転のお知らせ

2022年6月1日に<sup>かぞ</sup>加須市へ移転し、  
「**埼玉県済生会加須（かぞ）病院**」  
へと名称が変わります

平成元（1989）年の開院から32年にわたり地域の皆様とともに歩んでまいりました埼玉県済生会栗橋病院は、さらなる高度医療の提供と災害に強い病院となって、地域の皆様に貢献してまいります。

**2022年6月1日**  
／移転開院／



済生会加須病院 完成予想図

## 外来診療は

■ 済生会栗橋病院（久喜市）  
2022年

5 / 27 **金** まで

## 外来診療は

■ 済生会加須病院（加須市）  
2022年

6 / 3 **金** から

■ 現在ご利用の診察券は、新しい病院で引き続きご利用いただけます。



社会福祉法人 恩賜財団 済生会支部  
埼玉県済生会加須病院

郵便番号：347-0101  
住所：埼玉県加須市上高柳1680番地

2021年12月16日（木）、院内において防災・防火避難訓練を行いました。コロナ下において職員が集合しての訓練を実施するのは1年以上振りとなります。

訓練開始と同時に、茨城県南部を震源とする地震が発生したとの館内アナウンスが流れました。久喜市内は震度6弱を観測。災害対策本部が立ち上がり、各職員は自身の役割に「スイッチ」を入れ、院内の患者さん、職員の安否確認、インフラ（水（地下水含む）、電気、ガス（医療用ガス含む）、建物）の状況について情報を収集します。

院内で火災が発生し、逃げ遅れた要救助者を搬送班が車椅子、ターボリン担架（シート製）などで救出しました。埼玉東部消防組合 栗橋分署の皆さまから担架搬送時のポイントについてレクチャーを受け、消防の指導のもと職員が階段を使った垂直避難訓練も実施。今回は傷病者に見立てた人形を使用しましたが、実際の傷病者を搬送するのは負担が大きそうです。

これからも想定を変えながら訓練を重ね、災害時においてよりきちんとした対応ができるよう努力してまいります。

用度管財課システム担当 古瀬 裕一



災害対策本部を設置し各班に指示



ターボリン担架を使用した搬送



救出した傷病者のトリアージエリア



消防による担架移送時のポイントレクチャー



担架搬送による垂直避難



消火器による初期消火訓練

## 【入院患者様への面会禁止について】

新型コロナウイルス感染症の増加により、2022年1月7日から新型コロナウイルス感染症対策の一環として、**病状説明、手術時の待機など病院から依頼された場合を除き、入院患者様への面会は当分の間禁止**させていただきます。

当院にご入院されている患者様の多くは、重症度が高いため、新型コロナウイルス感染症による院内感染が発生した場合、非常に重大な影響を受ける可能性があります。ご入院されている全ての患者様が安心して治療に専念できる環境維持のため、ご理解ご協力くださるようお願い申し上げます。

### 【ご家族様にお願い】

生活必需品および洗濯物などを入院患者様に届ける場合については、以下の時間に限定させていただきます。大変ご迷惑をおかけいたしますが、ご協力をお願いいたします。

診療日 14時～16時 担当窓口 → 正面玄関総合案内

休診日 14時～16時 担当窓口 → 救急外来入口防災センター警備室

### 職員リレーエッセイ

## くいはしの輪

### わが家の福ちゃん

わが家の福ちゃんについて、紹介します。福ちゃんは現在5歳で女の子です。誕生日も不明なので、わが家ではクリスマスが誕生日ということになっています。クリスマスケーキと一緒に福ちゃんは犬用ケーキを食べてお祝いをします。わが家には、千葉県の動物保護センターからやってきました。誕生後3ヵ月ころでした。名前は自分が「ちくわ」にしようと思ったのですが家族中から猛反対されて「福」になりました。当時はケージの中だけで飼うことにしていたのですが、現在は家の中をほぼ自由に歩き回っています。福ちゃん用のトイレは家の中にはなく、庭でします。したくなると玄関のドアをカリカリします。散歩はあまり好きではありません。行きたくないときは、散歩用リードを持ってくると机の下に入って出てこなくなります。昼間はウッドデッキの下で寝ることが多いです。犬小屋を買ってあげたのですが、あまり入ることはありません。下に敷いている砂利が冷たくて気持ち良いのかなと思っています。家の前に人が通ると吠えます。犬と一緒に通ると激しく吠えます。でも自分より大きい犬だとあまり吠えません。怖がり屋です。



福ちゃん（♀）

わが家に福ちゃんが来て、一番の効能は家の中の喧嘩が減ったことです。これは確実にそうだと言えます。福ちゃんは家の中で特に何もしませんが、姿かたちそのものが癒しになっているので、寝ている姿などを見ていると喧嘩自体がバカバカしくなってしまうのでしょうか。

用度管財課システム担当 木村 圭吾

## 久下おおた内科

登録医番号 213



太田 吉実（おおた よしみ）先生    太田 陽子（おおた ようこ）先生

令和3年10月より加須市久下（くげ）に新規開院した内科クリニックです。院長は、済生会栗橋病院循環器科に長年勤務しておりましたため済生会との縁が深く、これからも済生会の様々な診療科の先生方には医療連携でお世話になると思いますのでどうぞよろしく願いいたします。高度な医療を必要とする地域の患者様と、済生会との間をつなぐパイプ役になれたらと考えております。循環器疾患の専門診療だけでなく広く内科一般に対応し、地域の皆様から信頼され、安心してご相談いただけるクリニックとなることが目標です。

標榜科目	内科、循環器内科
受付時間	9:00～12:00 15:00～18:00 (土曜は9:00～13:00のみ)
休診日	日曜、祝日、第2・4土曜日
住所	加須市久下2丁目41-10
電話番号	0480-53-9303
URL	<a href="https://ota-naika.net/">https://ota-naika.net/</a>



## 「とねっとからのお知らせ」

「とねっと」は救急現場でも活用されています。参加費は無料です。

「とねっと」は、久喜市、加須市等の9市町や済生会栗橋病院等の医療機関等で構成され、患者さんの医療情報を共有し活用するシステムです。0歳から100歳超まで、35,000人強の方が参加しております。

■「とねっと」参加者の緊急搬送人数 3,798人（平成24年7月～令和3年10月）

■救急搬送の活用事例です。

① 67歳、男性、呂律障害・体動困難

呂律が回らず会話が困難であったため、親族から渡された「とねっとカード」を読み取り、タブレットから情報を確認、医師等への申し送りや搬送に役立った。

② 78歳、男性、症候性てんかん

家族から「とねっと」加入について情報が得られたため、検索を実施。かかりつけ病院等の詳細を確認でき、医師等への申し送りや搬送に役立った。

詳しくは「とねっと」事務局(☎0480-63-0003)まで。

とねっとホームページ <http://www.saitama-tonet.jp/>





作画 ロビタ

### 祝日の診療に関するお知らせ

2021年4月1日から2022年3月31日までの間、**国民の祝日**につきまして、**外来診療および人間ドックを休診といたします**のでお知らせいたします。

患者様におかれましてはご不便、ご迷惑をお掛けいたしますが、ご理解の程よろしくお願い申し上げます。

＜人間ドック・健康診断に関するお問い合わせ＞  
電話 0480-53-0575（健診センター直通）  
平日（月～金曜日）10:00～16:00



＜埼玉県済生会加須病院建設状況＞2021/10/14  
1階正面エントランスの様子です。2階の外来フロアへ繋がるエスカレーターが見えます。



発行 埼玉県済生会栗橋病院   
〒349-1105 埼玉県久喜市小右衛門714-6  
TEL:0480-52-3611 FAX:0480-52-0954

受付時間 月～金 8:00～11:00 予約診療の方は 8:00～16:30  
※診療科により異なりますので、各科の診療日程表をご覧ください。  
※紹介状のない患者さんは初診時選定療養費5,500円(税込)がかかることがあります。

休診日 土曜日・日曜日・祝日・年末年始(12月29日～1月3日)  
休診日・夜間は救急対応となります。受診に際しては、事前に電話でご確認ください。

診療科 内科、呼吸器内科、消化器内科、腎臓内科、神経内科、糖尿病内科、漢方内科、血液内科、循環器科、小児科、外科、呼吸器外科、乳腺外科、内視鏡外科、心臓血管外科、脳神経外科、泌尿器科、耳鼻咽喉科、眼科、皮膚科、整形外科、形成外科、リハビリテーション科、救急科、放射線科、麻酔科



<https://www.saikuri.org/>